

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく行動計画について
(2025 年度実績追記)

女性がますます活躍できる職場となるよう、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2021 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の 5 年間とする

2. 課題

- 1) 専任教職員について、女性の採用数が少ない
- 2) 妊娠を支援する仕組みの不足
- 3) 育児と仕事を充実させる風土のさらなる浸透が必要
- 4) 管理職に占める女性の割合が低い、女性職員のキャリアイメージが不明瞭

3. 目標と取組内容・実施時期

1) 組織風土改善

①女性教員の学内行政職への登用を図る（令和 3 年 4 月現在 4 名）

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 性別を問わず能力と適性で判断し、女性教員の学内行政職への登用を行えるよう環境整備を図る。

【2021 年度実績】2022 年 3 月末時点 3 名

【2022 年度実績】2023 年 3 月末時点 3 名

【2023 年度実績】2024 年 3 月末時点 3 名

【2024 年度実績】2025 年 3 月末時点 4 名

【2025 年度実績】2026 年 3 月末時点 7 名

②専任職員について、管理職に占める女性の割合を、26%以上とする。

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 女性職員のキャリアイメージの可視化を図る。

【2021 年度実績】2022 年 3 月末時点 22.8%

【2022 年度実績】2023 年 3 月末時点 23.5%

【2023 年度実績】2024 年 3 月末時点 22.9%

【2024 年度実績】2025 年 3 月末時点 24.6%

【2025 年度実績】2026 年 3 月末時点 26.6%

③採用時の女性割合を、5 年間の累積で、大学教員は 30%、中学・高等学校教員は 40%、職員は 50%とする

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 各職種で女性の応募を増やすため、要項等を見直し、改定する。

【実績】

2021 年 4 月女性採用実績 大学教員 49 名中 10 名、中高教員 12 名 6 名、専任職員 11 名中 4 名

2022 年 4 月女性採用実績 大学教員 44 名 13 名、中高教員 12 名中 6 名、専任職員 10 名中 4 名

2023 年 4 月女性採用実績 大学教員 57 名中 11 名、中高教員 13 名中 3 名、専任職員 9 名中 4 名

2024 年 4 月女性採用実績 大学教員 42 名中 11 名、中高教員 11 名中 5 名、専任職員 10 名中 5 名

2025 年 4 月女性採用実績 大学教員 48 名中 12 名、中高教員 6 名中 4 名、専任職員 11 名中 5 名

④休暇取得者及び周囲の教職員の不安を軽減する

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 産前休暇、育児休暇取得前ミーティングを実施する。

2) 制度整備

①出産、子育て、配偶者都合を契機とした退職をゼロとするよう制度を整備する。

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 育児に関する諸制度に関してのホームページを整備し、育児に関する法律や学内の諸制度の周知を強化し、制度利用に対する理解を深め、利便性を向上させる。

令和 3 年 4 月～ 配偶者の転勤先（特に海外赴任）への同行による長期休職・再雇用の制度を検討する。

【2021 年度実績】制度変更がなかったため更新は行いませんでした。

【2022 年度実績】配偶者の転勤に伴う退職・再雇用制度検討について調査を開始した。

【2023 年度実績】配偶者の転勤に伴う退職・再雇用制度検討についての調査継続中。

【2024 年度実績】配偶者の転勤に伴う退職・再雇用制度検討についての調査継続中。

【2025 年度実績】配偶者の転勤に伴う退職・再雇用制度検討についての調査継続中。

②不妊治療と仕事の両立を支援する。

＜取組内容＞

令和 3 年 4 月～ 不妊治療支援制度を検討する。

【2021 年度実績】具体的な検討は行いませんでした。

【2022 年度実績】具体的な検討は行いませんでした。

【2023 年度実績】具体的な検討は行いませんでした。

【2024 年度実績】具体的な検討は行いませんでした。

【2025 年度実績】不妊治療に関する支援策については、プライバシーへの配慮や匿名性の高さから、学内における周知・啓発および相談体制の構築に課題があった。この課題に対応するため、2026 年度からの福利厚生制度（サービス）の全面的な見直しにあわせ、外部専門機関による「妊活・不妊治療の個別相談サービス」を新たに導入した。これにより、職員が安心して相談できる環境および適切な情報提供体制を整備した。

以上